

資産活用・相続のご相談は、

「よろずサポート相談員」にお任せください！

JAさっぽろの「よろずサポート相談員」をご存知ですか？

「JA改革における組合員の所得向上に資するため、組合員にとってより身近に資産活用や相続の相談ができ、必要とされ信頼されるJAブランドとして、顧問弁護士・税理士、司法書士・土地家屋調査士と連携を取り組合員へのお役立ち活動を行なう担当者の愛称」それがよろずサポート相談員です。

当JAでは、平成28年10月1日より本店相談部、各支店相談課の相談業務精通者正職員19名でこの取り組みをスタートしました。令和1年度におけるよろずサポート相談員は25名に増員し、その取り組みも多岐にわたっています。

よろずサポート相談員がどのような活動を行なっているのか、その活動の一部をご紹介します。

① 相続対策、遺言信託、遺言、事業承継相談



将来の心配事のひとつ「相続」問題。相続税の支払いはできるのか？この賃貸物件は誰が引き継いでくれるのか？遺言の存在は知っているが作成すべきか？等々のお悩みは皆さん共通ではないでしょうか？

よろずサポート相談員は、税理士や司法書士と協力の上、相続シミュレーションを作成し、相続対策を組合員の皆さんと一緒に考え、提案させていただきます。また、シミュレーション後には遺言信託導入や公正証書遺言作成もお手伝いします。

② 土地の有効活用等



札幌市内では、アパート、工場、

事務所物件等、築40年を超える賃貸物件が増加し、その移転や建替えが盛んに行なわれています。

よろずサポート相談員は、これらの物件の賃貸借契約の解約等の各種手続きや物件解体に関すること、また、賃貸借契約の延長による契約内容の見直し等について、多数のご相談をお受けしています。また、遊休地におけるテナント等の誘致、収益物件建築等のご相談も随時受け付けており、JAから提案させていただくこともあります。不動産売買については、土地のみならずアパート等の建物が存在する物件についても取り扱っています。

③ 賃貸借契約相談



賃貸借契約といっても、その内容は多岐にわたります。アパート



の賃貸借契約で多いご相談は①家賃滞納による催告や法的措置、②賃貸物件老朽化による建替えに関するご相談です。特に家賃滞納者に関する相談は年々増加傾向にあり、その対応については苦慮されているのではないのでしょうか。よろずサポート相談員は、弁護士への委任も含め、組合員皆さまの立場に立った解決のお手伝いをさせていただきます。

また、定期借地権契約などといったあまり聞きなれない契約内容に係るご相談、テナント（賃借人）からの賃料減額や各種修繕依頼等に対する立会い等、その解決のお手伝いも行なっています。

以上のような悩みを抱えている、こんな相談をしたい、とにかく話を聞いてもらいたい等々、よろずサポート相談員がお手伝いできることはありませんか？

我々よろずサポート相談員は、持てる限りのJAパワーで組合員皆さまのご相談にお応えします！どうぞお気軽に本店相談部・各支店のよろずサポート相談員へご相談ください。





7月18日(木)
女性部平岸支部

本物の人魚に遭遇！？ 「リトルマーメイド」鑑賞

女性部平岸支部(中野敬子支部長)では、部員20名が参加し、日帰り研修を実施しました。

例年、札幌近郊を観光していましたが、今年は、劇団四季ミュージカル「リトルマーメイド」を鑑賞。歌や踊り、ワイヤーアクションに魅せられ、海の中にいるような感覚を楽しみました。お昼のランチビューッフェも好評で、皆さん大満足の研修となりました。

(山崎特派員)



7月22日(月)
青年部中央支部・厚別支部

支部の垣根越えた交流 恒例のゴルフコンペ開催

青年部中央支部(齊藤公誉支部長)と厚別支部(小林智行支部長)では、総勢16名が参加し、真駒内カントリークラブにて親睦ゴルフコンペを開催しました。

この日のラウンドは、日頃の練習の成果を発揮した方、いまいち調子が出なかった方と結果は様々でしたが、部員同士の親交を深めながらプレーを楽しみました。コンペ終了後には会場を千歳鶴に移して懇親会を開催。来年の開催も約束し閉会しました。

(森清特派員)



7月11日(木)
篠路支店年金友の会

温泉湯治でリフレッシュ

篠路支店年金友の会(中西俊一会長)では、会員12名・職員3名が参加し、南幌町にて温泉湯治旅行を実施しました。

天候にも恵まれ、現地ではパークゴルフ組と観光組に分かれて楽しく過ごし、温泉で疲れを癒しました。帰途では、ゆめちからテラスに立ち寄り、地場産野菜やパンの買い物を楽しみました。(清水特派員)





7月23日(火)
玉葱部会

玉葱生産の技術見学と情報交換

玉葱部会(澤田喜幸部会長)では、玉葱現地研修会を実施し、試験圃場とホクレン農業総合研究所長沼農場を視察しました。



試験圃場では、品種の栽培比較試験の視察を行った他、石狩農業改良普及センターより今年の生育状況、天候、今後の栽培の注意点などについて講義いただきました。ホクレン農業総合研究所長沼農場では、自動操舵機能付きトラクターの講義と実演を行いました。すでに市販されている直進作業時に自動運転できるタイプのトラクターでしたが、実際に試乗した生産者からは「手放して運転できるのはもちろんだが、設定操作も簡単」と好評でした。農業の現場では、担い手の高齢化や労働力不足が問題となっていますが、このような情報通信技術(ICT)を活用することで、作業の省力化や精密化を図ることが期待されています。

各支部玉葱部会員をはじめ各関係機関も多数参加し、貴重な技術の見学といろいろな情報交換ができた有意義な研修会となりました。
(高橋特派員)



8月2日(金)
資産管理部会中央支部・青色申告会中央支部

夏真っ盛りの留萌・増毛を満喫

資産管理部会中央支部(末原隆一支部長)と青色申告会中央支部(佐藤隆一支部長)では、部員10名が参加し留萌・増毛方面への日帰り合同研修旅行を実施しました。

増毛町の佐藤果樹園では、数種類のさくらんぼとブルーベリーの試食を行ない、国稀酒造では、酒蔵見学と試飲を楽しみました。昼食で海鮮丼を食べた後には、映画「駅 STATION」の舞台となった旧増毛駅を見学。

その後、留萌市場のふるさと館で留萌市の歴史を学び、北竜町「ひまわりの里」では、一面に広がるひまわり畑を堪能しました。札幌市内到着後には、参加者全員で懇親会を行ない、会員相互の交流を深めました。暑さが続く札幌同様、留萌方面も暑い1日となりましたが、充実した視察研修会となりました。
(小山特派員)



8月2日(金)
JAさっぽろ役員OB会

新会長に池田敏男さんが就任 発足20周年を“みやこっ酎”でお祝い

JAさっぽろ役員OB会(坂田文正会長)では、会員20名・役職員17名が参加し、ANAクラウンプラザホテル札幌にて第20回定期総会を開催しました。

総会では、提案された議案は満場一致で全て承認。任期満了に伴う役員改選では、会長に池田敏男さん、副会長に堂佛栄一さん・北島英司さんがそれぞれ就任されました。

総会終了後には、懇親会を開催。同会が発足20周年を迎えたことを祝して手稲地区の尾池純一さんから大浜みやこかぼちから作られる「みやこっ酎」が振舞われ、近況や思い出話を語り合いながら楽しいひと時を過ごしました。



仮決算棚卸に伴う経済センター営業時間短縮のお知らせ



9月30日(月) 営業時間 9:00~12:00

各経済センター店舗は仮決算棚卸のため、上記日程の通り営業時間を短縮させていただきます。組合員の皆さまには大変ご迷惑をお掛けいたしますがご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

農業用廃プラスチック回収日のご案内

農家組合員の皆さまは、該当する廃プラスチックを下記の方法でまとめ、指定日に回収場所へ自己運搬していただきますようお願いいたします。なお、廃プラを運搬する車輛には、産廃運搬車の表示および書面の携帯が義務付けられております。

〈まとめ方〉

1. 農ビと農ポリに分ける。

農ビ:「農ビ」マークがついている、主にハウス、トンネル用農ビフィルム

農ポリ:ポリエチレン製(マルチフィルム・肥料袋・軟質灌水チューブ・ハウスバンド・シート・フレコンバック)、ポリオレフィン製

2. 石や針金など硬い異物を取り除き、できるだけ土も落とす。

3. 一束の重さは10~20kgを目安として梱包する。

☆重量の目安

農ビ(幅1.5m、厚さ0.1mm)	肥料袋	農ポリ
100mで19.7kg	100枚で9kg	100mで8.3kg

※新品の場合の目安のため、水や泥で2~3割は増える見込みです。

回収場所	回収日
東経済センター 《旧東経済センター倉庫》	10月29日(火)
西経済センター 《手稲支店駐車場》	10月30日(水)
南経済センター 《南支店駐車場》	10月31日(木)
北札幌経済センター 《玉葱選果場駐車場》	11月1日(金)
北経済センター 《上篠路倉庫》	11月5日(火)

■お問い合わせ
経済部営農販売課(TEL:621-1346)
または各経済センターへ

6支店9名が受賞!平成30年度JA共済優績表彰

JA共済連北海道本部が主催する、平成30年度全道LAスマサポ大会が共済ホールにて開催され、様々な分野で顕著な成績を収めた全道の推進担当者(LA)と窓口担当者(スマイルサポーター)が表彰を受けました。当JAからは、受賞者の内5名が登壇した他、中央支店の久下職員が自らの取り組みなどについてスピーチを行いました。

多くの皆さまのご愛顧により、このような貴重な賞をいただき心より感謝申し上げます。引き続き、きめ細かな窓口対応、訪問活動に努めてまいります。



▲スピーチを行なった久下職員。



▲荒井職員

▲岡田職員

▲久保職員

▲菊田職員

受賞者 ※平成30年度在籍店舗	優績LA顕彰	
	中央支店	久下 敦子
	中央支店	荒井 政直
	中央支店	高山 ゆかり
	中央支店	真鍋 友和
	優績スマイルサポーター顕彰	
	月寒支店	岡田 佳奈子
	琴似支店	久保 絵里奈
	発寒支店	菊田 愛
	丘珠支店	三津橋 のり子
本店営業部	押切 美咲希	

理事会だより

◆第4回定例理事会

令和元年7月30日(火)午後1時00分より本店役員会議室において第4回定例理事会が開催された。

●協議事項

- 1、支店再編および経済センターの合理化計画について
「支店再編および経済センターの合理化計画(案)」に基づき、支店再編および経済センターの合理化計画、今後のスケジュール等が説明され、可決決定。
- 2、平成30年度決算版ディスクロージャー誌について
「2019年JAさっぽろディスクロージャー」に基づき、記載内容が説明され、可決決定。なお、7月末までに当JAホームページで開示すること、及び冊子については、店舗及び事務所に備え付ける旨が補足説明された。
- 3、令和元年総代(改選)選挙に伴う諸事務手続き日程について
現総代の任期満了が令和元年11月18日であり選挙日を令和元年11月8日に予定している事、及び新総代就任までの諸事務手続きの日程について説明され、可決決定。
- 4、令和2年役員改選に伴う諸事務手続き日程について
平成29年改選時の諸事務手続きに則って作成した令和2年役員改選に伴う諸事務手続き・日程案について説明され、可決決定。
- 5、『個人情報取扱規程』の一部改正について
『個人情報取扱規程』の一部改正新旧対照表(案)に基づき、平成31年4月1日より「労働者の心身の状態に関する情報の適正な取り扱いのために事業者が講ずべき措置に関する指針」が適用になったことに伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。
- 6、金融機関貸付金の取り扱いについて
「融資案件(新規案件・金融機関貸付金5億円超)」に基づき、本店営業部扱いの金融機関貸付2件について、申込者・申込事項・取扱状況・取組経過等の詳細が説明され、可決決定。
- 7、「マネーローディング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」とのギャップ分析の石狩振興

局への報告について

「JAにおけるマネーロンダリングガイドラインとのギャップ分析の実施について」に基づき、ギャップ分析結果における3点の解消策があった事に伴い、理事会の承認を得たものを行政庁あてに報告する旨が説明され、可決決定。

●報告事項

- 1、内部監査結果報告(令和元年度第1四半期)
- 2、疑わしい取引の届出状況報告について
- 3、令和元年度上期地区別懇談会の広報誌掲載について
- 4、令和元年度第1四半期余剰金等運用実績報告
- 5、JA経営状況に関する事項の報告について
- 6、総合的なリスク量の報告について
- 7、有価証券に係るリスクの量的管理の報告について
- 8、平成30年度産共計玉葱最終精算について
- 9、6月末財務状況報告
- 10、6月末組合員加入・脱退状況報告
- 11、7月の動静と8月の予定について
- 12、札幌協同振興(株)の第1四半期実績報告

(閉会：午後3時30分)

JAさっぽろDATA

(令和元年7月末業務実績) (令和元年6月末業務実績)

組合員数	正組合員	3,703名	正組合員	3,718名
	准組合員	32,038名	准組合員	31,832名
	合計	35,741名	合計	35,550名
出資金残高	58億5千9百万円		57億8千5百万円	
販売取扱高	5億1千万円		3億1千1百万円	
購買供給高	4億3千7百万円		3億3千5百万円	
貯金残高	3,248億6千4百万円		3,262億3千3百万円	
融資残高	873億9千3百万円		864億6千3百万円	
共済保有高	5,966億6千2百万円		5,973億9千2百万円	
施設建設取扱高	0円		0円	
管理受託戸数	4,549戸		4,543戸	

参加者
募集!

2019年度 協同組合学公開講座 第4回講座に参加しませんか?



知っているようで意外と知らない協同組合や農協について、
理解を深めてみませんか? 北大の先生たちが分かりやすく解説します。

日 時: 2019年10月26日(土) 13:00~16:00

会 場: 北海道大学 構内

講 師: 北海道大学大学院農学研究院 高 ケイチン 先生

講義テーマ: 「東アジア: 日本・中国に広がる有機農業」

北大総合博物館で
貴重な展示品も
見学します!

【参加資格】 JAさっぽろの組合員(ご家族含む)

【募集定員】 30名程度

【申込方法】 ハガキ・FAX・Eメールのいずれかの方法で、

①郵便番号、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号をご記入の上、下記宛て先までご応募ください。

【宛 先】 〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目1番10号 「JAさっぽろ 公開講座」 係

FAX: (011)621-1449 Eメール: kk_keiei@ja-sapporo.or.jp

【締め切り】 2019年 **10月11日(金)** (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

【お問合せ】 JAさっぽろ 経営企画室 経営企画課 TEL: (011)621-1980

※参加予定者には、JAより集合場所などの詳細についてご連絡いたします。

※講座風景を北大およびJAの広報誌やホームページなどに掲載させていただく場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。

※参加申込で知り得た個人情報については、参加資格の確認およびご案内を発送する目的以外に利用いたしません。

共催: 「北海道大学大学院農学研究院 農林中金寄附講座 協同組合のレーゾンデートル研究室」

参加無料!!

第2回講座



▲近藤誠司北大名誉教授の説明の後、模範家畜房(モデルバーン)などの建築物も見学しました。

7月27日(土)に開催した第2回講座では、正組合員・准組合員合わせて50名が参加し、「ミルク: 牛乳の生産・加工・流通に密接にかかわっている農協」と題し、北大の清水池義治先生による講義を実施しました。酪農家同士が助け合う仕組み「共同販売」の必要性などを学び、農協の役割についても理解を深めました。

第3回講座

8月17日(土)に開催した第3回講座では、正組合員・准組合員合わせて38名が参加し、「ミート: 日本の養豚の成長と農協の役割」と題し、北大の申鍊鐵先生による講義を実施しました。北海道の肉類消費のうち、1位を占める豚肉について、農協の事業とその役割について学びました。同日、北大構内では北大農学部による食と農のイベント「北大マルシェ」が行なわれており、参加者は会場の散策も楽しみました。



さとらんどで札幌の切花・鉢花PR 「さっぽろ花まつり」開催!



8月3日(土)・4日(日)の2日間にわたり、サッポロさとらんどにて「さっぽろ花まつり2019」が開催されました。

イベントでは、札幌市内や近郊の花農家で生産された約30種類の切花や鉢花がずらり集結。手頃な価格で展示販売されました。会場では、ミニアレンジ教室、ゲーム大会など多くのプログラムや、生鮮野菜の販売も行なわれ、会場は、多くの家族連れで賑わっていました。

就職活動を前に 啓北商業高校3年生が職場見学

8月9日(金)、札幌啓北商業高校の生徒6名が業種・企業研究の一環として当JA本店を訪れ、職場見学を行いました。

今回の訪問は、同校3年生で卒業後に就職を希望する生徒が、学校の夏休み期間を利用して興味のある業種・企業を訪れるもので、中には10社以上の企業を訪ねたという生徒も。今回の訪問では、当JAの事業概要などを説明したほか、営業時間中の営業部店舗や各部署の様子を見学しました。



生徒たちからは、「JAで働くにあたり、必要とされる知識はどのようなものがあるか」、「(実際に働く職員が)JAさっぽろで働きたいと思った理由は」など、多数の質問があがり、職員の説明に真剣に耳を傾けていました。



さとらんど

さとらんどにて、様々な講座を実施中!

9月25日(水)から
受付開始!

こんにゃく作り体験

さとらんどのこんにゃく芋を使ってこんにゃくを作ります

- 日 時:10月9日(水)・10日(木) 12時~13時30分
- 場 所:さとらんどセンター
- 定 員:各8名
- 参加費:800円

キムチ作り体験

農家さんから教わる
本格キムチ作り

- 日 時:10月16日(水)・17日(木) 12時~13時
- 場 所:さとらんどセンター
- 定 員:各16名
- 参加費:1,800円



※申込みは、さとらんどセンターまでTELまたは直接受付ください。

【お問い合わせ】サッポロさとらんど 〒007-0880 札幌市東区丘珠町584番地2 TEL(011)787-0223